

平成 2 6 年泉北環境整備施設組合議会

第 4 回定例会 会議録

平成 2 6 年 1 2 月 1 9 日（金）

泉北環境整備施設組合議会

1 平成26年12月19日（金）午前10時、泉北環境整備施設組合議会第4回定例会を本組合議場に招集した。

1 出席議員は、次のとおりである。

1番	明石	宏隆	君	2番	畑中	政昭	君
3番	宮口	典子	君	4番	松尾	京子	君
5番	松本	定	君	6番	貫野	幸治郎	君
7番	高橋	登	君	8番	丸谷	正八郎	君
9番	中谷	昭	君	10番	溝口	浩	君
11番	森	久往	君	12番	知覧	正勝	君
13番	坂本	健治	君	14番	山本	秀明	君
15番	岡	博子	君				

1 欠席議員は、次のとおりである。

なし

1 地方自治法第121条の規定により、本会に出席を求め出席したるものは、次のとおりである。

管 理 者	阪口	伸六	副 管 理 者	辻	宏康
副 管 理 者	伊藤	晴彦	代 表 監 査 委 員	山出	邦夫
事 務 局 長	竹田	竜彦	会 計 管 理 者	鶴田	健
総 務 部 長	炭谷	力	環 境 部 長	野本	順一
総 務 部 理 事	重里	紀明	総 務 部 次 長	中嶋	護
総 務 部 次 長 兼 議 会 事 務 室 長 兼 監 査 事 務 局 長 兼 公 平 委 員 会 長 事 務 局 長	池尾	秀樹	総 務 課 長	飯坂	孝生
総 務 部 総 務 人 事 課 長	渡邊	一午	環 境 部 理 事	岸部	昭彦

環境部次長  
兼環境管理課長  
兼第1事業所長

池尾 学

環境部次長 逢野 典夫

環境部次長

前田 隆

環境部  
環境事業課長  
兼北北センター所長

藤原 義雄

環境部  
資源循環型社会推進課長

堀場 壽

- 1 本会に出席の事務局職員は次のとおりである。

総務部総務課  
課長代理

西田 尚史

総務部総務課  
企画財政係長

野井 昭彦

1 本日の議事日程は次のとおりである。

- |         |           |  |
|---------|-----------|--|
| 日程第 1   |           | 会議録署名議員の指名について   |
| 日程第 2   |           | 会期の決定について  |
| 日程第 3   | 報告第 1 1 号 | 例月現金出納検査の結果報告について<br>(平成26年度 9 月分、10月分)                                    |
| 日程第 4   | 認定第 1 号   | 平成25年度泉北環境整備施設組合一般会計歳入歳出決算認定<br>について                                       |
| 日程第 5   | 認定第 2 号   | 平成25年度泉北環境整備施設組合廃棄物発電事業特別会計歳<br>入歳出決算認定について                                |
| 日程第 6   | 認定第 3 号   | 平成25年度泉北環境整備施設組合公共下水道事業特別会計歳<br>入歳出決算認定について<br><br><b>【決算審査特別委員会委員長報告】</b> |
| 日程第 7   | 議案第 1 8 号 | 平成26年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算 (第 2 号)<br>について                                   |
| 日程第 8   | 議案第 1 9 号 | 平成26年度泉北環境整備施設組合廃棄物発電事業特別会計補<br>正予算 (第 1 号) について                           |
| 日程第 9   | 議案第 2 0 号 | 平成26年度泉北環境整備施設組合公共下水道事業特別会計補<br>正予算 (第 1 号) について                           |
| 日程第 1 0 | 報告        | 議員派遣の報告について  |

(午前10時00分開会)

○議長（山本秀明君） お待たせいたしました。

議員各位におかれましては、師走を迎えまして公私何かとお忙しい中、本日召集されました平成26年泉北環境整備施設組合議会第4回定例会にご出席いただきまして、厚く御礼申し上げます。

ただいま出席議員は15名で、全員の出席をいただいておりますので、平成26年泉北環境整備施設組合議会第4回定例会は成立いたしました。よって、これより開会いたします。

なお、本日の日程につきましては、議会運営委員会の決定により、お手元にご配付いたしております日程により順次議事を進めてまいります。

**日程第1、会議録署名議員の指名について**であります。本組合議会規則第87条の規定により、私よりご指名申し上げます。

4番 松尾京子議員、15番 岡 博子議員のご両名をお願いいたします。

次に、**日程第2、会期の決定について**を議題といたします。

本件につきましては、議会運営委員会の決定により、本定例会の会期は本日1日といたしまして、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしの声がありますので、本定例会の会期は本日1日と決定いたします。

それでは、ここで管理者より組合議会招集の挨拶のため発言の申し出がありますので、これを許可いたします。

阪口管理者。

○管理者（阪口伸六君） おはようございます。管理者の阪口でございます。

議長さんのお許しをいただきまして、平成26年本組合議会第4回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げたいと存じます。

慌ただしい年の瀬を迎えまして、本年も余すところ、あとわずかとなってまいりました。議員各位におかれましては、母市の議会、委員会等を終えられまして、大変お疲れのところ本定例会にご参集いただきまして、まことにありがとうございます。

平素は本組合業務に格別のご理解とご協力を賜り、理事者一同、心から御礼を申し上げる次第であります。

本日ご提案申し上げます案件でございますが、平成25年度本組合一般・特別両会計の決算につきまして、決算審査特別委員会でご審議を願ったわけでございますが、この件に

つきまして特別委員会の松尾委員長のご報告をいただき、ご認定を賜りたいと存じております。

また、平成26年度一般・特別両会計の補正予算につきましてもご審議を願うこととなっております。その他の案件といたしまして例月現金出納検査の結果報告でございます。いずれの案件につきましてもよろしくご審議を賜りまして、ご可決、ご認定を賜りますようお願い申し上げます。開会に当たりましてのご挨拶にさせていただきます。

どうかよろしくお願い申し上げます。

○議長（山本秀明君） 管理者の挨拶が終わりました。

引き続き、議事に入ります。

次に、**日程第3、報告第11号、例月現金出納検査の結果報告について**を議題といたします。

本件は、平成26年度9月分、10月分に関する現金出納検査の結果報告であります。

この際、質疑がありましたら、お受けいたします。質疑の発言はありませんか。

（なしの声あり）

ないようでありますので、報告第11号につきましては、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づく報告があったものとして処理いたします。

次に、**日程第4、認定第1号、平成25年度泉北環境整備施設組合一般会計歳入歳出決算認定について、日程第5、認定第2号、平成25年度泉北環境整備施設組合廃棄物発電事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第6、認定第3号、平成25年度泉北環境整備施設組合公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について**、以上3案を議会運営委員会の決定により、一括議題といたします。

本件につきましては、去る10月28日の第3回定例会において決算審査特別委員会に付託され、過日ご審査をいただいておりますので、審査結果について委員長よりご報告いただくことにいたします。

松尾委員長、よろしくお願いいたします。どうぞ。

○決算審査特別委員会委員長（松尾京子君） それでは、去る10月28日の本会議におきまして、決算審査特別委員会に付託されました平成25年度、泉北環境整備施設組合一般会計及び廃棄物発電事業特別会計並びに公共下水道事業特別会計、3会計の決算認定につきまして、11月6日、本特別委員会を開催し、慎重に審査を行った結果につきましては、お手元にご配付いたしております委員会審査結果表のとおりであります。

まず、一般会計につきまして、理事者より提案説明後、審査に入りました中で、事業系ご

みが増加していることについて組合と組合市が協力して事業者への指導に対応することを検討していただきたい。

次に、資源化センター完成後、同センターに持ち込まれる資源ごみの量は、ごみ処理場の維持管理費の分担金における搬入量に反映されることについて、市民が努力して分別してもごみの量に加えられるのは、分別しても、しなくても同じという感覚になるのではないか。資源ごみ量が分担金に反映されないような仕組みを考えていただきたい。

次に、5号炉を現在休止している状態について、仮に、5号炉を稼働させれば経費もかさむので、今後、組合市と共にごみの減量化を進め、5号炉の稼働ラインとなる9万1,000トンを上回らないようにすることで、現状のとおり休止出来ているものではあるが、将来的には廃炉も視野に入れた対策を講じていただきたい。

次に、フェニックス処分場及び松尾寺山最終処分場は、それぞれ平成39年度及び平成43年度に満杯の予定であるが、将来の処分場のありかたについて、早い段階で研究を進めていただきたい。

資源化センター完成後の平成28年度より古紙類を受け入れないことは、組合市とも協議済みと聞き及んでいるが、ごみの総量を減らすために古紙類を受け入れられないことについては、理解しがたいので、改めて検討していただきたい。との意見がありました。

続いて、廃棄物発電事業特別会計につきまして、理事者より提案説明後審査に入りました中で、売電収入が固定買い取り制度と入札の効果により、ほぼ倍増しているが、売電価格の動向及び制度の改正等に注意を払い、エネルギーの確保に努めていただきたい。との意見がありました。

次に、公共下水道事業特別会計につきまして、理事者より提案説明後審査に入りましたが、公債費の償還についての質疑はあったものの、要望、意見もなく終わりました。

引き続き、総括討論に入りましたが、要望、意見もなく終わりました。採決に付したところ、各会計とも認定すべきとの結論に達した次第であります。

以上、本委員会における結果と概要につきまして報告を終わります。本会議におかれましても、よろしくお願い申し上げます。

以上です。

○議長（山本秀明君） ありがとうございます。委員長報告が終わりました。

本件につきましては、議会運営委員会の決定により、委員長報告に対する質疑を省略し、これより3案に対する討論に入ります。討論の発言はございませんか。

(なしの声あり)

ないようでありますので、討論を終結いたします。

これより採決いたします。採決は1件ごとに行います。

それでは、お諮りいたします。

認定第1号、平成25年度泉北環境整備施設組合一般会計歳入歳出決算認定の委員長報告は認定とするものであります。本件について、原案どおり認定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認めます。よって、認定第1号は、これを認定することに決定いたしました。

次に、お諮りいたします。

認定第2号、平成25年度泉北環境整備施設組合廃棄物発電事業特別会計歳入歳出決算認定の委員長報告は認定とするものであります。本件について、原案どおり認定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認めます。よって、認定第2号は、これを認定することに決定いたしました。

次に、お諮りいたします。

認定第3号、平成25年度泉北環境整備施設組合公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の委員長報告は認定とするものであります。本件についても原案どおり認定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認めます。よって、認定第3号は、これを認定することに決定いたしました。

引き続きまして、**日程第7、議案第18号、平成26年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算(第2号)について**を議題といたします。

本件につきましては、提案説明を求めます。

炭谷総務部長。

○総務部長(炭谷 力君) 総務部長の炭谷でございます。

ただいま議題となりました議案第18号、平成26年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算(第2号)につきましてご説明申し上げます。

議案書の11ページをお願いいたします。

本件につきましては、歳入及び歳出予算の見通しによる増減調整を行うものでございます。

歳入歳出予算の補正につきましては、第1条のとおり、歳入歳出それぞれ3,002万1,000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ46億206万9,000円と定めるものでございます。

第2項は、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額につきましては、第1表歳入歳出予算補正によるものでございます。

歳入歳出予算の補正につきまして、歳出よりご説明申し上げます。

22ページをお願いいたします。

3歳出、第3款し尿処理費、第1項し尿処理場運営費につきましては、125万円の追加をお願いするものでございます。役務費におきまして、汚泥処分業務が契約により三重県伊賀市にある処分場となったため、伊賀市に対する環境保全手数料による追加でございます。

次の、第4款ごみ処理費、第1項ごみ処理場運営費につきましては、2,380万円の減額をお願いするものでございます。需用費の消耗品費につきましては、指定ごみ袋で400万円の追加、光熱水費では、電気使用料等で900万円を減額し、需用費で500万円の減額となったものでございます。次の役務費につきましては、指定ごみ袋交付手数料で120万円の追加、次の委託料では、古紙類再資源化業務委託料及び電気計装設備保守点検業務委託料等の契約差金などにより2,000万円を減額するものでございます。

次の23ページをお願いいたします。

第6款公債費、第1項公債費、第2目利子につきましては、747万1,000円の減額をお願いするものでございます。平成25年度組合債の借り入れ利率の減によるものでございます。

続きまして、歳入につきましてご説明申し上げます。

20ページをお願いいたします。

2歳入、第1款分担金及び負担金、第1項分担金につきましては、廃棄物発電事業特別会計等の繰入金の追加、前年度繰越金の充当、手数料等の追加により分担金を除く歳入予算の追加と契約差金等歳出予算の減により、分担金で4億5,906万3,000円の減となったものでございます。

次の21ページでございます。

第2款使用料及び手数料、第2項手数料につきましては、3,000万円の追加で、ごみ処分手数料によるものでございます。

第4款繰入金、第1項特別会計繰入金につきましては、2億6,292万7,000円の追加でございます。

第1目廃棄物発電事業特別会計繰入金は、発電収入の増収及び前年度の繰越金の充当等に

より、2億1,523万7,000円の追加、第2目公共下水道事業特別会計繰入金につきましても、前年度の繰越金の充当等により4,769万円の追加となったものでございます。

第5款繰越金、第1項繰越金につきましては、前年度の繰越金の予算充当により1億411万5,000円を追加するものでございます。

第6款諸収入、第2項雑入につきましては、ごみ再資源化による有価物の売却単価の上昇等により、3,200万円の追加となったものでございます。

以上が平成26年度本組合一般会計補正予算（第2号）の概要でございます。何とぞよろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願いを申し上げます、説明を終わります。

○議長（山本秀明君） 説明が終わりました。

本件につきましては、議会運営委員会の決定により、委員会付託を省略し、これより質疑をお受けいたします。質疑の発言はございませんか。

（なしの声あり）

ないようでありますので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論の発言はございませんか。

（なしの声あり）

ないようでありますので、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議案第18号、平成26年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算（第2号）について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

異議なしと認めます。よって、議案第18号については、原案どおり可決いたしました。

続きまして、**日程第8、議案第19号、平成26年度泉北環境整備施設組合廃棄物発電事業特別会計補正予算（第1号）**についてを議題といたします。

本件につきまして、提案説明を求めます。

炭谷総務部長。

○総務部長（炭谷 力君） 総務部長の炭谷でございます。

ただいま議題となりました議案第19号、平成26年度泉北環境整備施設組合廃棄物発電事業特別会計補正予算（第1号）につきましてご説明申し上げます。

議案書の25ページをお願いいたします。

本件につきましては、歳入歳出予算の見通しによる増減調整を行うものでございます。

歳入歳出予算の補正につきまして、第1条のとおり、歳入歳出それぞれ2億2,015万2,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ6億4,016万2,000円と定めるものでございます。

第2項は、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額につきましては、第1表歳入歳出予算の補正によるものでございます。

歳入歳出予算の補正につきまして、歳出よりご説明申し上げます。

32ページをお願いいたします。

3歳出、第1款廃棄物発電事業費、第1項廃棄物発電事業費につきましては、2億2,015万2,000円の追加をお願いするものでございます。

公課費につきまして、課税売り上げである発電収入の増によりまして、消費税及び地方消費税491万5,000円を追加するものでございます。

次の繰出金につきましては、発電収入の増収等、歳入歳出予算の増減調整を行い、一般会計の繰出金2億1,523万7,000円を追加し、分担金の削減を図るものでございます。

続きまして、歳入につきましてご説明申し上げます。

31ページをお願いいたします。

2歳入、第1款発電収入、第1項発電収入につきましては、契約により売電単価の上昇等で1億5,000万円を追加し、第2款繰越金、第1項繰越金は、前年度の繰越金を予算充当することにより、7,015万2,000円を追加するものでございます。

以上が平成26年度本組合廃棄物発電事業特別会計補正予算（第1号）の概要でございます。何とぞよろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願いを申し上げます、説明を終わります。

○議長（山本秀明君） 説明が終わりました。

本件につきましても、議会運営委員会の決定により、委員会付託を省略し、これより質疑をお受けいたします。質疑の発言はありませんか。

（なしの声あり）

ないようでありますので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論の発言はございませんか。

（なしの声あり）

ないようでありますので、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議案第19号、平成26年度泉北環境整備施設組合廃棄物発電事業特別会計補正予算（第1号）について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

異議なしと認めます。よって、議案第19号については、原案のとおり可決いたしました。

引き続きまして、**日程第9、議案第20号、平成26年度泉北環境整備施設組合公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）**についてを議題といたします。

本件につきましても、提案説明を求めます。

炭谷総務部長。

○総務部長（炭谷 力君） 総務部長の炭谷でございます。

ただいま議題となりました議案第20号、平成26年度泉北環境整備施設組合公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましてご説明申し上げます。

議案書の33ページをお願いいたします。

本組合公共下水道事業は、平成25年度をもって組合市に移管し、平成26年度本会計は、人件費、事業費等の予算計上はなく、前年度の繰越金の受け入れを行うもので、その金額の確定により、歳入歳出予算の増減調整を行うものでございます。

歳入歳出予算の補正につきまして、第1条のとおり、歳入歳出それぞれ4,769万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ7,669万円と定めるものでございます。

第2項は、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額につきましては、第1表歳入歳出予算補正によるものでございます。

歳入歳出予算の補正につきまして、歳入よりご説明申し上げます。

39ページをお願いいたします。

2歳入、第1款繰越金、第1項繰越金につきましては、前年度の繰越金を予算充当し、5,698万3,000円を追加するものでございます。

次の第2款諸収入、第1項雑入につきましては、事業費の繰り越し等により消費税還付金929万3,000円の減額をお願いするものでございます。

続きまして、歳出につきましてご説明申し上げます。

40ページをお願いいたします。

3歳出、第1款公共下水道費、第1項公共下水道運営費につきましては、歳入予算の増額によりまして一般会計繰出金4,769万円の追加をお願いするものでございます。この繰出金

は、一般会計に計上しております公共下水道事業債の公債費に充当するものでございます。

以上が平成26年度本組合公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）の概要でございます。何とぞよろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願いを申し上げまして、説明を終わります。

○議長（山本秀明君） 説明が終わりました。

本件につきましても、議会運営委員会の決定により、委員会付託を省略し、これより質疑をお受けいたします。質疑の発言はございませんか。

（なしの声あり）

ないようでありますので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論の発言はございませんか。

（なしの声あり）

ないようでありますので、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議案第20号、平成26年度泉北環境整備施設組合公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

異議なしと認めます。よって、議案第20号については、原案のとおり可決いたしました。

引き続きまして、**日程第10、議員派遣の報告について**であります。本組合議会会議規則第162条第1項のただし書きの規定により、お手元にご配付いたしておりますとおり、議員を派遣いたしましたので、ご報告いたします。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

それでは、閉会に際しまして管理者より発言の申し出がありますので、これを許可いたします。

阪口管理者。

○管理者（阪口伸六君） 議長さんのお許しをいただきまして、本組合議会第4回定例会の閉会に当たりまして、一言御礼のご挨拶を申し上げたいと存じます。

ただいまご提案申し上げました各案件につきましては、慎重にご審議をいただきまして、いずれもご可決、ご認定を賜り、心から厚く御礼を申し上げる次第でございます。

本会議、委員会で賜りましたご意見、ご要望につきましては、今後の本組合行政に生かす

ために検討をさせていただきたいと存じております。

議員皆様方におかれましては、本年1年を通じまして組合行政推進に格別のご支援、ご理解、ご協力を賜っておりまして、心より深く御礼を申し上げる次第でございます。

私たち理事者、職員一同は認識を新たにいたし、誠心誠意市民福祉の向上に努めてまいりたいと存じているところでございます。今後とも議員の皆様方におかれましては、一層のご理解、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

なお、年の瀬のお忙しい中、まことに恐縮でございますが、既にご案内のとおり、高石処理場施設改善事業完成報告会を12月25日に開催させていただく予定となっております。またご臨席のほどをいただけますようよろしくお願いを申し上げたいと存じます。

終わりに臨みまして、年末を迎え寒さも一段と厳しくなっております。どうか十分にお体をご自愛いただきまして、よき新年をお迎えいただきますようご祈念を申し上げまして、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

本日はまことにありがとうございました。

○議長（山本秀明君） ありがとうございます。管理者の挨拶が終わりました。

それでは、私より一言ご挨拶申し上げます。

本年もあとわずかで新年を迎えることとなりますが、議員並びに理事者の皆様におかれましては、公私何かとご多忙のこととは存じますが、どうか健康にご留意されまして、ご家族おそろいでよい年をお迎えいただきますよう、心からご祈念申し上げます。

それでは、これをもちまして平成26年度泉北環境整備施設組合議会第4回定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

(午前10時30分閉会)

会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

泉北環境整備施設組合議会議長 山本 秀明

同 署名議員 松尾 京子

同 署名議員 岡 博子